



【校訓】誠実 勤勉 協同 親切

【学校教育目標】よりよくかわり よさを発揮できる子

【重点目標】仲間とともに チャレンジしよう ～認め合い 支え合い 高め合い～

P

D

【研修テーマ】わかった！できた！が実感できる授業づくり
～自分事として学びに向かう子の育成を目指して～

- 【手立て】 自分事として学ぶための仕掛け 問いをもつための仕掛け
学びを実感するための仕掛け
【深める】 学年団による授業づくり 事前研修→授業公開→事後研修

長岡北小キャラクター
いちごちゃん



【学びづくり】協働的な学びの充実・主体的な学びの充実
読書に親しむ活動の推進

- 【手立て】 協働的な学びの場 異学年や他校との交流の場 地域人材の活用
子供の思考に沿った学習課題 学びを振り返る場の設定
国際理解教育の推進 ICTの効果的活用 読書に親しむ工夫や場の設定
【評価】 他者との関わり(80%) 主体的な学び(80%) 充実した読書感(70%)

【生活づくり】他者を思いやる態度の育成
よりよい人間関係づくりの推進

- 【手立て】 多様性を認め、人権を尊重した指導 言葉遣いや双方向の挨拶の推進
合理的配慮・個に応じた細やかな支援 実態把握と未然対応・早期対応
【評価】 学校生活が楽しい(85%) 相手のことを考えて行動する(85%)
悩みを相談できる(85%)



【仲間づくり】よりよい学校・学級づくりの推進
自己のよさや頑張りの実感

- 【手立て】 活動の目的の明確化 根拠ある承認
工夫ある学級活動と称揚する場の設定 S S Tの充実
【評価】 自分のよさを友達が認めてくれる(75%) 活動に進んで取り組む(95%)

A

C

【子供の実態】

- 学校が楽しいと感じている子供が多い
- 素直で、親和的である
- 協調性があり、異学年の子供にも優しく接する
- 仕事に進んで取り組む
- △自己肯定感、自己有用感に自信を持ちきれない
- △学習が受動的で、思考・表現に弱さが見られる
- △単学級による人間関係の固定化
- △読書量が少ない

【学校経営目標】子供の笑顔を生み出す教職員の笑顔

- ①一人一人に居場所のある、安心・安全な学校を創る
- ②子供の心の育成と学びの充実のため、指導力・授業力向上に努める
- ③保護者・地域との信頼を基盤とした、地域とともに歩む学校を創る
- ④教育公務員としての人間性・倫理観を高め、ともに支え合い協力し合う教職員集団となる

【保護者・地域の願い】

- ・命を大切にし、思いやりのある子
- ・地域を愛する子 ・学びを深める子
- 【コミュニティ・スクール】
- ・学校運営協議会による評価や意見
- ・地域学校協働本部による教育活動

【国・県の教育方針】

- ・学習指導要領 ・令和の日本型教育
- ・「有徳の人」の育成
- 【市の教育方針】・市教育大綱
- ・国際理解教育、ICT活用の充実
- ・保幼小中の連携、接続